

## みやこステークス

この秋の阪神ダートは芝指向。  
特にダート 1800mはディープ系が走りまくる馬場。

戦歴の傾向では短縮馬が穴を出すレース。

ー昨年 2 着ヒストリーメイカーが前走 2100m、  
3 着エイコーンが前走 1900m。

昨年 10 番人気 3 着アナザートウルースが前走 1900m。

本命はハピ。

ディープ系の短縮馬

相手もディープ系。

## アルゼンチン共和国杯

2015 年以降「前走条件戦で上がり 3 位以内&前走 2200m 以上」の  
パターンに該当する馬のいずれかが 6 年連続で馬券に(20 年は該当馬の出走なし)

今年の該当馬はブレイクアップとレインカルナティオ。

本命はレインカルナティオ。

当レースに 20 年以上前から相性の良いトニービンを持つ馬。

ルーラーシップ産駒はトニービン産駒に相性の良かったレースを得意とする特徴を持ちます。

同配合の姉は東京重賞勝ち馬。昇級でも通用するスケール。

テーオーロイヤルはキャリアの浅い 4 歳馬。逆らえません。

キラアビリティは米国指向のディープ産駒。適性合わず。

キャリア自体は浅いですが、ピークを迎えた後の連敗中。人気では買いづらいパターン。